

第7期 につしん高齢者ゆめプラン 取組状況調査シート

＜基本理念＞共に支え合い、健やかに暮らし、誰もが尊重されるまち（地域包括ケアシステムの深化・推進）

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	29年度 (初期値)	32年度 (目標値)
1	いつまでも健康でいられるまち		・主観的健康感：82.9％ ・要介護等認定率：14.6％	・主観的健康感：90.0％ ・要介護等認定率：14.8％
		(1) 健康づくり活動の促進		
		①生活習慣病の対策 【健康課】 ・生活習慣病の予防 【健康課】 ・食生活支援、食生活改善推進員の養成	・につしん体操講習会：開催回数1回／年 ・食生活改善推進員活動数：31名 ・健康講座等参加者数：8回 延べ321名	・につしん体操講習会：開催回数1回／年 ・食生活改善推進員活動数：35名 ・健康講座等参加者数：延べ350名
		②健康診査・がん検診、特定保健指導等の充実 【保険年金課・健康課】 ・健康診査、がん検診等の推進 【保険年金課・健康課】 ・企業との連携 【保険年金課】 ・特定保健指導 【保険年金課】 ・糖尿病重症化予防 【保険年金課】 ・国保医療データの活用	・特定健康診査受診率：41.5％ ・がん検診受診率：－％ ・骨検診受診者数：598名 ・特定保健指導実施率：17.6％ ・人工透析患者数：31人 ・被保険者一人当たり医療費：315,783円	・特定健康診査受診率：51.0％ ・がん検診受診率：50％ ・骨検診受診者数：760名 ・特定保健指導実施率：30.0％ ・人工透析患者数：25人 ・被保険者一人当たり医療費：330,207円
		③市民主体の活動支援 ・つどいの場による自主的な介護予防活動 【地域福祉課（地域支援係）】 ぷらっとホーム ほっとカフェ 【地域福祉課（地域支援係）・社会福祉協議会】 ふれあい・いきいきサロン 【健康課】 につしん体操スポット 【地域福祉課（地域支援係）・社会福祉協議会】 ・つどいの場運営助成	・つどいの場：61箇所 ・ぷらっとホーム：6箇所 ・ほっとカフェ：19箇所 ・ふれあい・いきいきサロン：13箇所 ・につしん体操スポット：17箇所 ・その他：6箇所 ・つどいの場運営助成：7団体、362,387円	・つどいの場：65箇所 ・ぷらっとホーム：6箇所 ・ほっとカフェ：20箇所 ・ふれあい・いきいきサロン：14箇所 ・につしん体操スポット：18箇所 ・その他：7箇所 ・つどいの場運営助成：10団体、500,000円

第7期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況調査シート

＜基本理念＞共に支え合い、健やかに暮らし、誰もが尊重されるまち（地域包括ケアシステムの深化・推進）

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	29年度 (初期値)	32年度 (目標値)
		④身近な地域での健康づくり、介護予防の普及 【健康課】 ・地域における健康づくりの普及・啓発 ・運動普及推進員による普及活動 ・にっしん健康マイレージの推進 ・ヘルピーウォーキングマップの周知 【福祉会館】 ・おたっしやハウスの実施 ・コミュニティサロンの実施	・老人クラブや出前講座等地域における健康教育回数：延べ114回（延べ2,464名） ・運動普及推進員活動数：19名 ・にっしん健康マイレージ まいかカード交付者：276名 ・おたっしやハウス 6箇所 230回 延べ参加数11,461名 （1回あたり平均参加者数 49.8名） ・コミュニティサロン 6箇所 225回 延べ参加数4,665名 （1回あたり平均参加者数 20.7名）	・地域における健康教育回数：115回 ・運動普及推進員活動数：30名 ・にっしん健康マイレージ まいかカード交付者：500名 ・おたっしやハウス 6箇所 週1回開催 （1回あたり平均参加者数 60名） ・コミュニティサロン 6箇所 週1回開催 （1回あたり平均参加者数 31名）
		⑤専門職を活用した健康づくり 【地域福祉課（地域支援係）】 ・足腰お達者クラブ （介護予防・生活支援サービス） ・健口健食元気クラブ （介護予防・生活支援サービス） ・ゆうゆう体操教室（一般介護予防事業） ・日進おはなしひろば（一般介護予防事業） ・つどいの場専門職派遣（一般介護予防事業）	・足腰お達者クラブ 8コース・各12回 延べ参加数1,161名 ・健口健食元気クラブ 2コース・各12回 延べ参加数162名 ・ゆうゆう体操教室、地域版介護予防教室 開催箇所数1箇所、開催回数46回、 延べ参加者数1,592名 ・日進おはなしひろば 全47回 延べ参加数382名 ・つどいの場専門職派遣：39回	・足腰お達者クラブ 8コース・各12回 延べ参加数1,200名 ・健口健食元気クラブ 1コース・6回 延べ参加数60名 ・ゆうゆう体操教室、地域版介護予防教室 開催箇所数3箇所、開催回数100回、 延べ参加者数3,000名 ・日進おはなしひろば 全47回 延べ参加数400名 ・つどいの場専門職派遣：50回
		⑥生涯スポーツの推進 【生涯学習課】	・日進市総合型地域スポーツクラブ にっしんスポーツクラブ60歳以上向け健康講座 岩崎・梅森・赤池地区等で4講座開催	・日進市総合型地域スポーツクラブ にっしんスポーツクラブ60歳以上向け健康講座 岩崎・梅森・赤池・米野木地区等で5講座開催
	(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の推進			
		①介護予防・生活支援サービス事業の充実 【地域福祉課（地域支援係）】 ・訪問型サービス ・通所型サービス ・その他の生活支援サービス ・介護予防ケアマネジメント	・訪問型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当：5箇所、A型：14箇所 ・通所型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当：17箇所、A型：9箇所 ・介護予防ケアマネジメント実施件数 平成30年3月提供分：269件	・訪問型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当：5箇所、A型：14箇所 ・通所型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当：17箇所、A型：9箇所 ・介護予防ケアマネジメント実施件数 平成30年3月提供分：280件
		②一般介護予防事業の充実 【地域福祉課（地域支援係）】 ・介護予防把握事業 ・介護予防普及活動事業 ・地域介護予防活動支援事業 ・一般介護予防事業評価事業 ・地域リハビリテーション活動支援事業	・介護予防講演会開催数1回／年 ・ゆうゆう体操教室、 地域版介護予防教室（再掲） 開催箇所数1箇所、開催回数46回、 延べ参加者数1,592名 ・日進おはなしひろば（再掲） 全47回 延べ参加数382名 ・つどいの場専門職派遣（再掲）：39回 ・介護支援ボランティア ボランティア登録人数 107人 受入施設：16施設	・ゆうゆう体操教室、 地域版介護予防教室 開催箇所数3箇所、開催回数100回、 延べ参加者数3,000名 ・日進おはなしひろば 全47回 延べ参加数400名 ・つどいの場専門職派遣：50回 ・介護支援ボランティア ボランティア登録人数 110人 受入施設：20施設

第7期 につしん高齢者ゆめプラン 取組状況調査シート

＜基本理念＞共に支え合い、健やかに暮らし、誰もが尊重されるまち（地域包括ケアシステムの深化・推進）

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	29年度 (初期値)	32年度 (目標値)
	(3) 就労・社会参加機会の拡充			
		①高齢者の活動機会の提供 【生活安全課】 ・くるりんばす等による外出支援 【地域福祉課（地域支援係）】 ・つどいの場活動支援 【地域福祉課（福祉政策係）】 ・シルバー人材センターの活動支援 【生涯学習課】 ・生涯学習の場の充実、情報提供	・くるりんばす 高齢者定期券のべ購入月数 4,455か月分／年 ・つどいの場運営助成（再掲） 7団体、362,387円 ・つどいの場専門職派遣（再掲）：39回 ・シルバー人材センター会員数（再掲）：545名 ・いきいきシルバースクール 3箇所各13回 延参加者数655人 ・市ホームページ。市広報紙、生涯学習情報誌、 講座募集チラシ等による情報提供	・くるりんばす 高齢者定期券のべ購入月数 4,678か月分／年 ・つどいの場運営助成 10団体、500,000円 ・つどいの場専門職派遣：50回 ・シルバー人材センター会員数：630名 ・いきいきシルバースクール 4箇所各13回 延参加者数873人 ・市ホームページ。市広報紙、生涯学習情報誌 講座募集チラシによる情報提供
		②担い手としての社会参加推進 【地域福祉課（地域支援係）】 ・生活支援コーディネーター、コミュニティソーシャル ワーカー（CSW）による支援 ・社会参加しやすい環境づくり	・生活支援コーディネーター 第1層配置数：2名、第2層配置数：3名 ・協議体 第1層協議体開催回数：1回／年 第2層協議体開催回数：0回／年 ・コミュニティソーシャルワーカー 配置数：2名、相談件数：73件	・生活支援コーディネーター 第1層配置数：2名、第2層配置数：3名 ・協議体 第1層協議体開催回数：2回／年 第2層協議体開催回数：各3回／年 ・コミュニティソーシャルワーカー 配置数：2名、相談件数：85件
		③就労、社会参加の場の確保 【地域福祉課（福祉政策係）】 ・シルバー人材センターの活動支援 【地域福祉課（地域支援係）】 ・介護支援ボランティア事業 （につしんおたっしやボランティア）の充実 ・地域の主体的な取組支援	・シルバー人材センター会員数（再掲）：545名 ・介護支援ボランティア（再掲） ボランティア登録人数 107人 受入施設：16施設	・シルバー人材センター会員数：630名 ・介護支援ボランティア ボランティア登録人数 110人 受入施設：20施設
		④生涯学習の推進 【生涯学習課】	・につしん市民教室 16講座 160回 延参加者数3,164人 ・いきいきシルバースクール（再掲） 3箇所各13回 延参加者数655人	・につしん市民教室 16講座 160回 延参加者数4,068人 ・いきいきシルバースクール 4箇所各13回 延参加者数873人

第7期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況調査シート

＜基本理念＞共に支え合い、健やかに暮らし、誰もが尊重されるまち（地域包括ケアシステムの深化・推進）

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	29年度 (初期値)	32年度 (目標値)
2	在宅で生活し続けられるまち	(1) 在宅医療と介護連携の推進	・在宅医療・介護連携システム（「健やかにっしん・ヘルピーネット」）のアカウント数：59件	・在宅医療・介護連携システム（「健やかにっしん・ヘルピーネット」）のアカウント数：89件
		①地域の医療・介護の資源の把握 【地域福祉課（地域支援係）】	・訪問診療を行う医療機関数：24 ・認知症サポート医数：9人	・訪問診療を行う医療機関数：25 ・認知症サポート医数：12人
		②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 【地域福祉課（地域支援係）】 【介護福祉課】 【保険年金課】 【健康課】	・地域包括ケア検討会議 開催回数：4回／年 ・在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数：1回／年	・地域包括ケア検討会議 開催回数：4回／年 ・在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数：2回／年
		③切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 【地域福祉課（地域支援係）】 ・人生の最終段階における医療	・在宅医療・介護連携に関する検討部会（再掲） 開催回数：1回／年	・在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数：2回／年
		④医療・介護関係者の情報共有の支援 【地域福祉課（地域支援係）】 ・在宅医療・介護連携システムの活用	・電子@連絡帳 登録者数：179人 登録機関数：103機関 うち 病院・クリニック 21機関 歯科医院 32機関 薬局 21機関 訪問看護 5機関 訪問介護 0機関 居宅介護支援事業所 13機関	・電子@連絡帳 登録者数：200人 登録機関数：120機関 うち 病院・クリニック 25機関 歯科医院 35機関 薬局 25機関 訪問看護 5機関 訪問介護 5機関 居宅介護支援事業所 15機関
		⑤在宅医療・介護連携に関する相談支援 【地域福祉課（地域支援係）】 ・在宅医療・介護連携支援センターの設置・運営	・在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進） 相談件数：一件／年	・在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進） 相談件数：20件／年
		⑥医療・介護関係者の研修の充実 【地域福祉課（地域支援係）】 ・医療と介護の多職種連携研修会	・医療介護連携のための多職種研修会 開催回数：3回／年 ・薬剤師会との交流会：1回／年	・医療介護連携のための多職種研修会 開催回数：3回／年 ・薬剤師会との交流会：1回／年
		⑦市民への普及啓発 【地域福祉課（地域支援係）】	・講演会、出前講座等の開催数：2回／年	・講演会、出前講座等の開催数：3回／年
		⑧関係自治体との広域的な連携 【地域福祉課（地域支援係）】	・東名古屋医師会連携会議開催数：5回／年 ・日進・東郷医療介護連携会議：1回／年	・東名古屋医師会連携会議開催数：5回／年 ・日進・東郷医療介護連携会議：1回／年

第7期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況調査シート

＜基本理念＞共に支え合い、健やかに暮らし、誰もが尊重されるまち（地域包括ケアシステムの深化・推進）

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	29年度 (初期値)	32年度 (目標値)
	(2) 高齢者の住まいの確保			
		①高齢者の居住安定に係る施策の連携 【介護福祉課】	・緊急通報システムの取り付け：延127人／年 ・訪問理美容サービス：延48人／年 ・エコサポート：延4334人／年 ・配食サービス：延103人／年 ・寝具洗濯乾燥サービス：延5人／年 ・日常生活用具の給付：延0人／年 ・シルバーサポートサービス：延11人/年	・緊急通報システムの取り付け：延133人／年 ・訪問理美容サービス：延50人／年 ・エコサポート：延4550人／年 ・配食サービス：延108人／年 ・寝具洗濯乾燥サービス：延5人／年 ・日常生活用具の給付：延2人／年 ・シルバーサポートサービス：延12人/年
		②住宅改修等による住環境整備 【介護福祉課】 ・リフォームヘルパー制度 ・住まいの情報発信	・リフォームヘルパー実施件数：34件／年	・リフォームヘルパー実施件数：36件／年
	(3) 地域包括支援センターの機能強化			
		①地域包括支援センターの機能強化 【地域福祉課（地域支援係）】 ・相談支援体制の強化 ・組織の連携強化 ・人員体制の確保 ・地域ケア会議の充実 ・地域包括支援センター事業評価	・地域包括支援センターが相談を受けた件数： 延べ31,727件 ・地域包括支援センターの設置数：3箇所 ・3職種一人あたり高齢者数：1,375人 ・地域包括支援センターが介護支援専門員から相談を受 けた件数：2,271件／年 ・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数：31回／年 ・地域包括ケア検討会議（再掲） 開催回数：4回／年 ・全国統一指標における達成率：－％	・地域包括支援センターが相談を受けた件数： 延べ31,000件 ・地域包括支援センターの設置数：3箇所 ・3職種一人あたり高齢者数：1,350人 ・地域包括支援センターが介護支援専門員から相談を受 けた件数：2,300件／年 ・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数：36回／年 ・地域包括ケア検討会議（再掲） 開催回数：4回／年 ・全国統一指標における達成率：80％

第7期 につしん高齢者ゆめプラン 取組状況調査シート

＜基本理念＞共に支え合い、健やかに暮らし、誰もが尊重されるまち（地域包括ケアシステムの深化・推進）

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	29年度 (初期値)	32年度 (目標値)
3	地域で支え合えるまち		・ボランティアグループの参加率：15.4% ・地域づくり活動への参加意向（企画・運営）：37.4%	・ボランティアグループの参加率：20.0% ・地域づくり活動への参加意向（企画・運営）：45.0%
		(1) 多様な主体の参画と育成支援		
		①多様な社会資源の活用 【地域福祉課（地域支援係）】 ・生活支援体制の整備 ・協議体の設置・活用 ・企業との連携	・地域支え合い円卓会議：1回／年 ・生活支援コーディネーター（再掲） 第1層配置数：2名、第2層配置数：3名 ・協議体（再掲） 第1層協議体開催回数：1回／年 第2層協議体開催回数：0回／年 ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所：46事業所	・地域支え合い円卓会議：2回／年 ・生活支援コーディネーター（再掲） 第1層配置数：2名、第2層配置数：3名 ・協議体（再掲） 第1層協議体開催回数：2回／年 第2層協議体開催回数：各3回／年 ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所：50事業所
		②多様な担い手の養成、確保 【地域福祉課（地域支援係）】 ・多様な担い手の確保 ・生活支援サポーター養成講座 ・認知症サポーター養成講座 ・まちの守り人養成講座 ・市民主体による人材育成活動の支援	・生活支援サポーター養成講座 開催回数：3回／年、養成者数：27人 ・認知症サポーター養成講座 開催回数：20回／年、延参加者数：385人 ・まちの守り人養成講座 開催回数：1回／年、23人	・生活支援サポーター養成講座 開催回数：3回／年、養成者数：35人 ・認知症サポーター養成講座 開催回数：25回／年、延参加者数：700人 ・まちの守り人養成講座 開催回数：5回／年、350人
		(2) 身近な地域における見守り・交流機会の充実		
		①市民主体の支え合い拠点づくり支援 【地域福祉課（地域支援係）】 ・地域課題の共有、課題解決の場の支援 ・つどいの場の設置支援（再掲）	・つどいの場運営助成（再掲）：7団体、362,387円	・つどいの場運営助成：10団体、500,000円
		②避難行動要支援者支援の推進 【危機管理課】 【地域福祉課】	・避難行動要支援者名簿登録者数：1,083名	・避難行動要支援者名簿登録者数：1,150名
		③見守り体制の強化 【地域福祉課（地域支援係）】 ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定の充実 ・まちの守り人養成講座（再掲）	・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所（再掲）：46事業所 ・まちの守り人養成講座（再掲） 開催回数：1回／年、23人	・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所：50事業所 ・まちの守り人養成講座 開催回数：5回／年、350人
		老人クラブ等の活動支援 【地域福祉課（地域支援係）】	・老人クラブ補助金 市老人クラブ連合会 単位老人クラブ：40団体	・老人クラブ補助金 市老人クラブ連合会 単位老人クラブ：40団体

第7期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況調査シート

＜基本理念＞共に支え合い、健やかに暮らし、誰もが尊重されるまち（地域包括ケアシステムの深化・推進）

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	29年度 (初期値)	32年度 (目標値)
	(3) 生活支援体制の拡充			
		①地域資源を活用した多様なサービスの創設 【地域福祉課（地域支援係）】 ・生活支援体制の整備（再掲） ・地域資源マップの充実	・生活支援コーディネーター（再掲） 第1層配置数：2名、第2層配置数：3名 ・協議体（再掲） 第1層協議体開催回数：1回／年 第2層協議体開催回数：0回／年	・生活支援コーディネーター（再掲） 第1層配置数：2名、第2層配置数：3名 ・協議体（再掲） 第1層協議体開催回数：2回／年 第2層協議体開催回数：各3回／年
		②生活支援サービスの実施 【介護福祉課】 ・緊急通報システムの取り付け ・訪問理美容サービス ・エコサポート ・配食サービス ・寝具洗濯乾燥サービス ・日常生活用具の給付 【地域福祉課（地域支援係）】 ・移動支援 ・シルバーサポートサービス	・緊急通報システムの取り付け：延127人／年 ・訪問理美容サービス：延48人／年 ・エコサポート：延4334人／年 ・配食サービス：延103人／年 ・寝具洗濯乾燥サービス：延5人／年 ・日常生活用具の給付：延0人／年 ・福祉有償運送運送事業者数：3事業者 ・シルバーサポートサービス：延11人/年	・緊急通報システムの取り付け：延133人／年 ・訪問理美容サービス：延50人／年 ・エコサポート：延4550人／年 ・配食サービス：延108人／年 ・寝具洗濯乾燥サービス：延5人／年 ・日常生活用具の給付：延2人／年 ・福祉有償運送運送事業者数：3事業者 ・シルバーサポートサービス：延12人/年
4 要介護・認知症の人と家族にやさしいまち			・認知症対応型共同生活介護の増床：72人 ・介護を理由に退職した家族・親族の有無：7.6%	・認知症対応型共同生活介護の増床：72人 ・介護を理由に退職した家族・親族の有無：7.6%
	(1) 相談支援体制と関係機関のネットワーク強化			
		①相談支援体制の充実 【地域福祉課（地域支援係）】 ・地域包括支援センターにおける相談支援体制の強化（再掲） ・市の福祉相談支援体制の充実 ・在宅医療・介護連携支援センターの設置・運営（再掲） ・薬剤師会による「ものわすれ相談窓口」の充実 ・栄養ケアサポート薬局による相談支援 ・尾張東部成年後見センターによる相談支援	・地域包括支援センターが相談を受けた件数（再掲） 延べ31,727件 ・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数（再掲）：31回／年 ・地域包括ケア検討会議（再掲） 開催回数：4回／年 ・在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進） 相談件数：一件／年 ・成年後見センター相談支援人数：46人／年 （認知症高齢者）	・地域包括支援センターが相談を受けた件数： 延べ31,000件 ・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数：36回／年 ・地域包括ケア検討会議（再掲） 開催回数：4回／年 ・在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進） 相談件数：20件／年 ・成年後見センター相談支援人数：46人／年 （認知症高齢者）
		②認知症の理解と知識の普及 【地域福祉課（地域支援係）】 ・認知症サポーターの養成 ・地域への出前講座の開催 ・認知症関係の研修会の開催	・認知症サポーター養成講座（再掲） 開催回数：20回／年、延参加者数：385人 ・認知症出前講座開催数：2回／年	・認知症サポーター養成講座 開催回数：25回／年、延参加者数：700人 ・講演会、出前講座等の開催数：3回／年

第7期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況調査シート

＜基本理念＞共に支え合い、健やかに暮らし、誰もが尊重されるまち（地域包括ケアシステムの深化・推進）

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	29年度 (初期値)	32年度 (目標値)
		③関係機関のネットワーク強化 【地域福祉課（地域支援係）】 ・地域における支援体制の構築 ・認知症ケアパスの活用 ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定の充実（再掲） ・認知症になっても安心して暮らせる地域づくり連携協定の充実	・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所（再掲）：46事業所	・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所：50事業所
		④認知症地域支援施策の推進 【地域福祉課（地域支援係）】 ・認知症地域支援推進員の配置 ・医療・介護等の支援ネットワーク構築 ・認知症対応力向上のための支援 ・相談支援・支援体制構築	・認知症地域支援推進員数：一名 ・認証家族交流会開催数：12回／年 ・認知症カフェ箇所数：1箇所	・認知症地域支援推進員数：1名 ・認証家族交流会開催数：12回／年 ・認知症カフェ箇所数：5箇所
		⑤認知症初期集中支援チームによる早期診断・早期対応 【地域福祉課（地域支援係）】 ・認知症初期集中支援チームの設置 ・認知症支援ネットワークの構築	・認知症初期集中支援チーム会議：開催数一回／年 ・認知症初期集中支援チーム：対応数 一件／年	・認知症初期集中支援チーム会議：開催数12回／年 ・認知症初期集中支援チーム：対応数 5件／年
	(2) 家族介護者への支援充実			
		①認知症の人とその家族の支援 【地域福祉課（地域支援係）】 ・「認知症やさしい手ネットにっしん」の普及促進 ・認知症徘徊探索模擬訓練の開催支援 ・高齢者の見守りシールの活用 ・認知症カフェの設置 ・認知症家族交流会の開催 【介護福祉課】 ・認知症高齢者等位置情報（GPS）サービス費助成	・認知症徘徊SOSネットワーク（認知症やさしい手ネットにっしん）登録者数：113人 ・認知症高齢者等行方不明時捜索訓練開催数：1回／年 ・認証家族交流会開催数：12回／年 ・認知症カフェ箇所数：1箇所 ・認知症高齢者等位置情報（GPS）サービス費助成 4人／年	・認知症徘徊SOSネットワーク（認知症やさしい手ネットにっしん）登録者数：130人 ・認知症高齢者等行方不明時捜索訓練開催数：1回／年 ・認証家族交流会開催数：12回／年 ・認知症カフェ箇所数：5箇所 ・認知症高齢者等位置情報（GPS）サービス費助成 10人／年
		②介護休業制度の普及促進 【市民協働課・産業振興課】	・市ホームページでの情報提供・広報掲載 ・社会保険労務士による労働相談：12回／年	・市ホームページでの情報提供・広報掲載 ・社会保険労務士による労働相談：12回／年
	(3) 高齢者の虐待防止・権利擁護			
		①高齢者の権利擁護の推進 【地域福祉課（福祉相談係）】 ・虐待の早期発見・早期対応 ・高齢者虐待ネットワークの構築 ・成年後見制度等の利用促進 ・市民後見人の養成	・虐待ネットワーク会議の開催：1回／年 ・成年後見制度市長申立件数：1件／年 ・市民後見人養成講座開催回数：5回／年 ・高齢者虐待の啓発についての勉強会 3回／年 ・市民後見人バンク登録者数：5人／第2期（H29-30） ・市民後見人受任者数：2人／第2期（H29-30）	・虐待ネットワーク会議の開催：1回／年 ・成年後見制度市長申立件数：3件／年 ・市民後見人養成講座開催回数：5回／年 ・高齢者虐待の啓発についての勉強会 6回／年 ・市民後見人バンク登録者数：8人／第2期（H29-30） ・市民後見人受任者数：5人／第2期（H29-30）

第7期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況調査シート

＜基本理念＞共に支え合い、健やかに暮らし、誰もが尊重されるまち（地域包括ケアシステムの深化・推進）

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	29年度 (初期値)	32年度 (目標値)
5	地域共生社会の実現		・家族や友人・知人以外の相談相手：39.7%	・家族や友人・知人以外の相談相手：35.0%
	(1) 「我が事・丸ごと」の地域共生社会の実現			
		①地域課題の解決力の強化 ・地域課題の解決に向けた体制整備 ・包括的な相談支援体制の構築 【地域福祉課・介護福祉課・保険年金課・健康課・子育て支援課・こども課】	・福祉まちづくり協議会数：2箇所 ・生活支援コーディネーター（再掲） 第1層配置数：2名、第2層配置数：3名 ・協議体（再掲） 第1層協議体開催回数：1回／年 第2層協議体開催回数：0回／年	・福祉まちづくり協議会数：3箇所 ・生活支援コーディネーター（再掲） 第1層配置数：2名、第2層配置数：3名 ・協議体（再掲） 第1層協議体開催回数：2回／年 第2層協議体開催回数：各3回／年
		②地域丸ごとのつながりの強化 ・育成、就労、社会参加の場の整備 ・地域ネットワークの強化 【地域福祉課・介護福祉課・保険年金課・健康課・子育て支援課・こども課】		

第7期につしん高齢者ゆめプラン
第4章 介護保険制度の円滑な運営
1 介護保険サービスの運営

在宅サービスの充実	
◆要介護状態となっても在宅で安心して住み続けることができるよう、在宅サービスの充実を目指します。	総合事業において、通所型・訪問型サービスの指定を行い、従来の介護予防に相当するサービスの充実を図っています。
◆本市はデイサービス事業所が多く、ニーズが高くなっています。また、医療系(訪問看護、通所・訪問リハ)サービスも近年ニーズが高くなっています。これら在宅サービスのニーズ把握に努めます。	通所介護は、平成30年度の給付が昨年度より約5.3%増加、訪問看護は、約4.8%増加する見込みであり、訪問リハは近年大きな増加傾向が見られます。在宅でサービスを利用しながら生活できるよう、今後さらに増加が予想される要介護・要支援認定者が必要とするサービスを把握し、充実を図つ
施設サービスの充実	
◆在宅での生活が困難な要介護等認定者が心身の状態に応じて適切なケアを受けることができるよう、施設で生活できるサービスを提供します。	特養は地域密着型を含め4施設、老健は第7期中に開設予定を含め4施設、医療型も整備され、介護保険三施設が比較的充実しているほか、有料老人ホーム、サ高住についても近隣市町と比較して整備数が多く、施設サービスは整備状況が良い
◆多床室のユニット化改修等、既存介護老人福祉施設の充実を図ります。	平成31年度に、特別養護老人ホームの多床室のプライバシー保護改修事業を予定しています。
◆愛知県地域医療構想を踏まえた追加的需要を見込み、尾張東部圏域における介護老人保健施設の整備計画をもとに、サービスの充実を図ります。	第7期中に中部圏域(東山地区)に老健100床の整備計画があり、リハビリ、居宅介護支援も併設することからサービスの充実を図ります。
地域密着型サービスの充実	
◆認知症や要介護状態にある人でも、可能な限り身近な地域で生活し続けられるよう、市町村が指定するサービスを提供します。	第7期開始直前に認知症対応型デイの指定を行い、認知症の方の在宅サービスを充実しています。また豊富な地域密着型サービスの提供ができるよう、既存サービスの質の向上を図るよう、広域的な指導体制を整備しています。
◆認知症高齢者の増加が予想されることから、認知症対応型共同生活介護の整備を計画します。	認知症GHの利用状況や待機状況を見て、第7期中に既存施設のユニット増設を計画しています。
◆新たに創設された「共生型サービス」を実施できる複合型サービスの整備を推進し、多機能型サービスの認知・普及により、高齢者・障害者の垣根を越えたサービスが提供できる体制を構築します。	先進事例等を参考に、例えば通所介護で障害福祉サービスの生活介護を行う事業所や複合型サービスで障害児・者のサービスを行う事業所の整備に向けて検討していきます。

2 第4期介護給付適正化計画

(1)要介護認定の適正化	要介護認定に係る認定調査の内容について訪問又は書面等の審査を通じて点検を行い、適切かつ公平な要介護認定の確保を図ります。	要介護認定調査の結果について全件数職員による点検を実施し、調査員の質的向上を図るため、定期的に判断基準の統一化等を行う。
(2)ケアプランの点検	介護支援専門員が作成した居宅介護サービス計画等の記載内容について、事業者に資料提出を求め、点検及び支援を行うことにより、真に必要なサービスの確保を行います。	適正化システムによりケアプランを抽出し、疑義のあるものは担当ケアマネにケアプランの提出をしてもらい、内容等の確認を行う。
(3)住宅改修等の点検	保険者が受給者宅の実態確認や工事見積書の点検等を行い受給者の状態にそぐわない不適切または不要な住宅改修を防止します。また、福祉用具利用者等に対し訪問調査等を行い、受給者の身体の状態に応じた必要な福祉用具の利用を進めます。	ケアマネジャーによる住宅改修が必要な理由書、見積書、図面等の全件職員による点検を実施し、疑義のあるものは内容の確認を行う。また、リフォームヘルパー制度の訪問時に、過去に住宅改修を行った実績がある方について、事後点検を実施する。
(4)縦覧点検・医療情報との突合	介護報酬の支払状況を確認し提供されたサービスの整合性等を点検します。また入院情報と介護情報の給付情報を統合し、医療と介護の重複請求を防止します。	国保連合会への業務委託及び、職員によるレセプト情報との突合により実施する。
(5)介護給付費通知	保険者から受給者(家族を含む)に対して、費用の給付状況等について通知することにより、受給者や事業者に対する適切なサービスの利用と提供の普及啓発と、適正なサービス請求に向けた抑制効果をあげることを目指します。	年2回(6月、12月)に介護サービス利用者に送付する。

○ 被保険者数の状況 (H30.12月末現在)

計画値に比べ、65歳以上の第1号被保険者見込み数は23名増となっている。

第1号被保険者数	平成30年度
計画値	18,023
実績値	18,046
差	+23

○ 要介護（支援）認定者数の状況 (H30.12月末現在)

計画値に比べ、認定者数の合計が102名増となっている。主な原因は、要介護3・4の認定者数が増加しているためである。

(第1号被保険者)

認定者数	計画値	実績値	差
要支援1	421	428	+7
要支援2	461	481	+20
要介護1	503	506	+3
要介護2	436	437	+1
要介護3	294	326	+32
要介護4	285	323	+38
要介護5	259	240	-19
合計	2,659	2,761	+102

○ 認定率（認定者数／被保険者数） (H30.12月末現在)

計画値	実績値
14.75 %	15.30%

平成31年3月8日(金) 日進市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会
資料3-2

○ 給付費の状況 (H30.12月分まで)

平成30年度の執行率は、介護給付・予防給付を含めた総給付費で70.5%となっており、第3四半期において、計画値内4.5%を残した給付実績となっている。

なお、給付の特徴としては、予防給付における特定施設入居者生活介護のほか、短期入所サービスが計画値を上回るペースで実績があり、また、訪問リハビリのような医療系サービスも伸びている。

予防給付費

(単位：千円)

項 目	H30 年度 計画値(A)	12 月末時点 執行額 (B)	執行率 (%) (B)/(A)
(1) 介護予防サービス	148,867	110,126	74.0%
介護予防訪問サービス	32,770	25,683	78.4%
介護予防訪問介護	0	14	-
介護予防訪問入浴介護	0	0	-
介護予防訪問看護	26,185	18,339	70.0%
訪問リハビリテーション	1,067	2,456	230.2%
居宅療養管理指導	5,518	4,874	88.3%
介護予防通所サービス	28,952	20,737	71.6%
介護予防通所介護	0	29	-
通所リハビリテーション	28,952	20,707	71.5%
介護予防短期入所サービス	4,338	3,786	87.3%
短期入所生活介護	2,739	2,365	86.3%
短期入所療養介護	1,599	1,420	88.8%
福祉用具・住宅改修サービス	30,325	24,336	80.3%
介護予防福祉用具貸与	18,299	13,600	74.3%
特定福祉用具販売	1,454	1,301	89.5%
介護予防住宅改修	21,694	9,435	43.5%
特定施設入居者生活介護	20,940	20,509	97.9%
介護予防支援	20,420	15,076	73.8%
(2) 地域密着型サービス	3,903	1,493	38.3%
認知症対応型通所介護	0	0	0.0%
小規模多機能型居宅介護	3,903	1,493	38.3%
認知症対応型共同生活介護	0	0	0.0%
予防給付費計 (I)	152,770	111,619	73.1%

※単位未満四捨五入のため、合計が合わないことがある。

平成31年3月8日(金) 日進市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会
資料3-2

介護給付費

(単位：千円)

項 目	H30 年度 計画値(A)	12 月末時点 執行額 (B)	執行率 (%) (B)/(A)
(1) 居宅サービス	2,243,314	1,589,002	70.8%
訪問サービス	940,986	616,510	65.5%
訪問介護	634,386	397,447	62.7%
訪問入浴介護	30,503	24,953	81.8%
訪問看護	209,271	138,751	66.3%
訪問リハビリテーション	5,326	7,018	131.8%
居宅療養管理指導	61,499	48,342	78.6%
通所サービス	631,145	485,034	76.8%
通所介護	418,441	338,953	81.0%
通所リハビリテーション	212,705	146,081	68.7%
短期入所サービス	156,444	110,024	70.3%
短期入所生活介護	117,385	83,094	70.8%
短期入所療養介護	39,059	26,930	68.9%
福祉用具・住宅改修サービス	139,124	92,749	66.7%
福祉用具貸与	121,158	80,760	66.7%
福祉用具購入費	4,563	3,037	66.6%
住宅改修費	13,403	8,951	66.8%
特定施設入居者生活介護	188,863	150,062	79.5%
居宅介護支援	186,752	134,623	72.1%
(2) 地域密着型サービス	589,801	376,912	63.9%
定期巡回夜間対応型 訪問介護看護	20,716	18,292	88.3%
夜間対応型訪問介護	0	0	
認知症対応型通所介護	49,179	26,081	53.0%
小規模多機能型居宅介護	81,584	46,794	57.4%
認知症対応型共同生活介護	227,650	145,617	64.0%
地域密着型特定施設 入居者生活介護	0	0	
地域密着型介護老人 福祉施設入所者生活介護	88,568	67,701	76.4%
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	

平成31年3月8日(金) 日進市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会
資料3-2

地域密着型通所介護	122,104	72,428	59.3%
項 目	H30 年度 計画値(A)	12 月末時点 執行額 (B)	執行率 (%) (B)/(A)
(3) 介護保険施設サービス	1,141,932	836,977	73.3%
介護老人福祉施設	496,096	348,805	70.3%
介護老人保健施設	597,212	449,457	75.3%
介護療養型医療施設	48,624	38,715	79.6%
介護給付費計 (Ⅱ)	3,975,047	2,802,891	70.5%

※単位未満四捨五入のため、合計が合わないことがある。

(単位：千円)

項 目	H30 年度 計画値(A)	12 月末時点 執行額 (B)	執行率 (%) (B)/(A)
総給付費 (Ⅰ+Ⅱ)	4,127,817	2,914,510	70.6%

その他給付費

(単位：千円)

項 目	H30 年度 計画値(A)	12 月末時点 執行額 (B)	執行率 (%) (B)/(A)
(1) 特定入所者介護サービス等費	122,027	58,880	48.3%
(2) 高額介護サービス等費	149,803	75,808	50.6%
(2-1) 高額医療合算 介護サービス費	30,808	5,766	18.7%
(3) 審査支払手数料	2,678	1,829	68.3%
その他給付費計 (Ⅲ)	305,316	142,283	46.6%

※単位未満四捨五入のため、合計が合わないことがある。

(単位：千円)

	H30 年度 計画値 (A)	12 月末時点 執行額 (B)	執行率 (%) (B)/(A)
合計 (Ⅰ) + (Ⅱ) + (Ⅲ)	4,433,133	3,056,793	69.0%

○ 日進市内の指定介護サービス事業者の状況 (H30.12.1 現在)

(1) 居宅サービス

区分	指定事業者数 (介護)	指定事業者数 (予防)
訪問介護	21	
訪問入浴介護	0	0
訪問看護	6	6
訪問リハビリテーション	(診療所等みなし 指定除く) 2	(診療所等みなし 指定除く) 2
通所介護	16	
通所リハビリテーション	3	3
短期入所生活介護	4	4
短期入所療養介護	4	4
居宅療養管理指導	(診療所等みなし指定)	
福祉用具貸与	3	3
福祉用具販売	3	3
特定入所者生活介護	4	4
居宅介護支援	19	3

(2) 地域密着型サービス

区分	指定事業者数 (介護)	指定事業者数 (予防)
定期巡回随時対応型訪問介護看護	1	
夜間対応型訪問介護	0	
認知症対応型通所介護	2	2
小規模多機能型居宅介護	2	2
認知症対応型共同生活介護	5	5
地域密着型特定施設入所者生活介護	0	
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	
看護小規模多機能型居宅介護	0	
地域密着型通所介護	6	

(3) 施設サービス

区分	指定事業者数
介護老人福祉施設	3
介護老人保健施設	3
介護療養型医療施設	1

(4) 介護予防・日常生活支援総合事業

区分	指定事業者数 (相当サービス)	指定事業者数 (A型サービス)
訪問型	15	10
通所型	18	8